

プレスリリース
報道機関各位

2025年3月18日
川田工業株式会社

塗膜厚管理システム「ぬり助」がNETIS（新技術情報提供システム）に登録されました

川田テクノロジーズ株式会社（東証プライム3443）を持株会社とする企業グループの事業会社である川田工業株式会社（本社：東京都北区、代表取締役社長 川田忠裕）が開発した、塗膜厚管理システム「ぬり助」が、国土交通省のNETISに登録（KK-240098-A 2024年12月）されました。

〔製品の特長〕

「ぬり助」は、スマートフォン等に接続したデジタル膜厚計で測定したデータをクラウドに保存し、結果の判定と自動帳票化を行うシステムです。

従来の塗膜厚管理では、アナログ膜厚計の読み値を記録用紙や野帳に手書きして持ち帰り、表計算ソフトに転記入力して結果判定と帳票化を行っていました。『ぬり助』ではスマートフォンに接続したデジタル膜厚計を用いて、測定値を直接クラウドに転送するため、記録者が不要となり、生産性の向上が期待できるとともに転記ミスを防ぎます。

- ・ 従来は、測定者と記録者2名が必要でしたが、1名で測定と記録が同時に行えます。
- ・ 読み取り～記録～転記の各ステップでの人為的なミスが発生しません。
- ・ 手書きの記録をせず、ペーパーレスを実現しました。
- ・ 国土交通省とNEXCOの帳票に対応しており、すぐに活用できます。

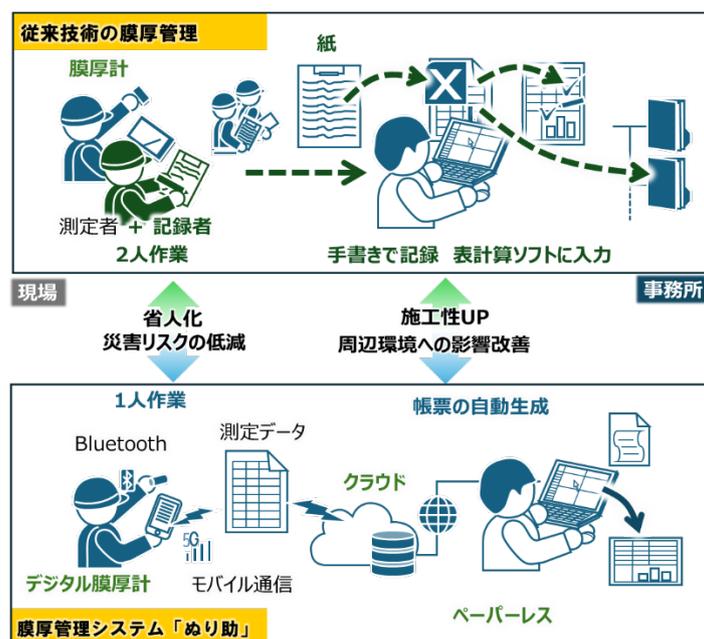


図1 従来技術とぬり助の比較

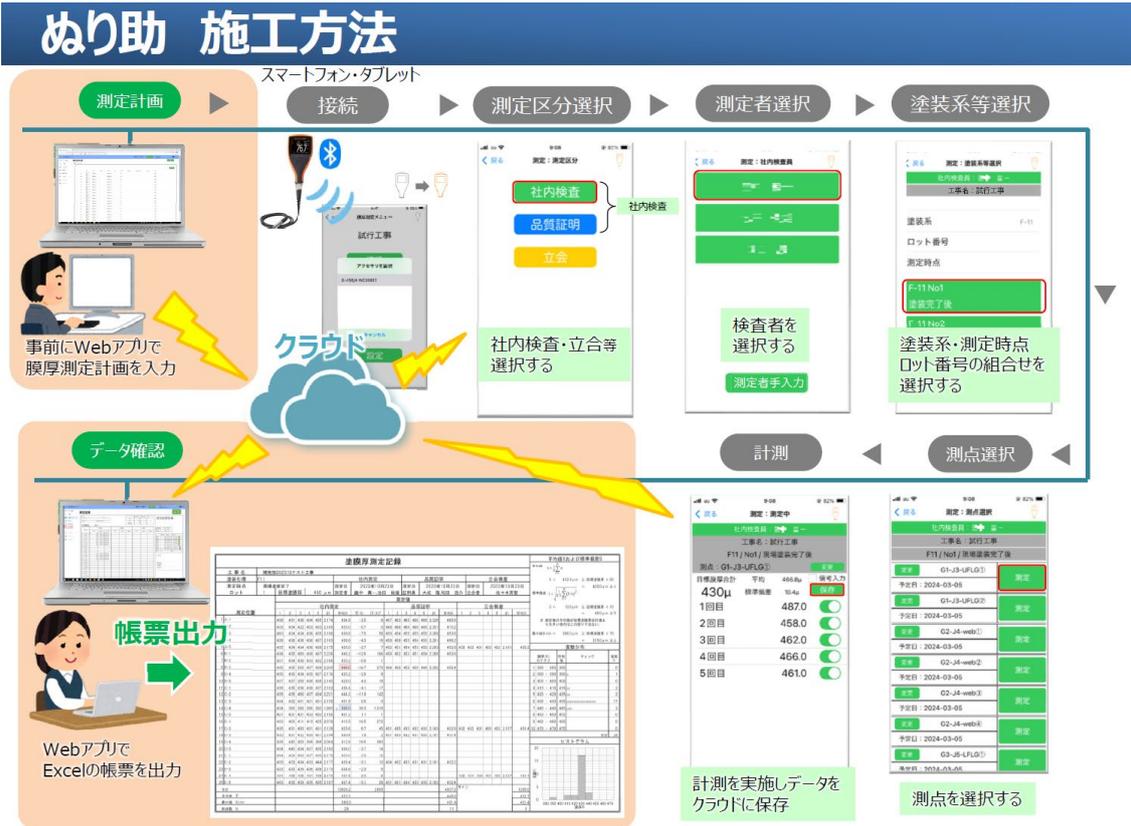


図2 「ぬり助」による膜厚測定と帳票出力

「ぬり助」は川田工業の橋梁を中心とした施工現場で使用するほか、今後、サブスクリプションサービスとして社外へも提供できるよう準備を進めています。

〔プレスに関するお問合せ先〕

川田テクノロジーズ株式会社 広報室
 電話：03-3915-4609 e-mail：koho@kawada.co.jp

〔川田工業 会社概要〕

社名：川田工業株式会社
 代表者：代表取締役社長 川田 忠裕
 所在地：東京本社 〒114-8562 東京都北区滝野川1-3-11
 富山本社 〒939-1593 富山県南砺市苗島4610
 URL：https://www.kawada.co.jp
 設立：1940年、創業：1922年
 資本金：9,601,000,000円
 従業員数：1,096名
 主な事業内容：橋梁、鉄骨、鉄塔等各種構造物の設計、製作ならびに工事請負

以上